

～観光を軸とした南紀エリア事業の強化・再編を継続します～
**2020年1月1日(水)、熊野交通と御坊南海バスが合併し
 「熊野御坊南海バス株式会社」が誕生します**

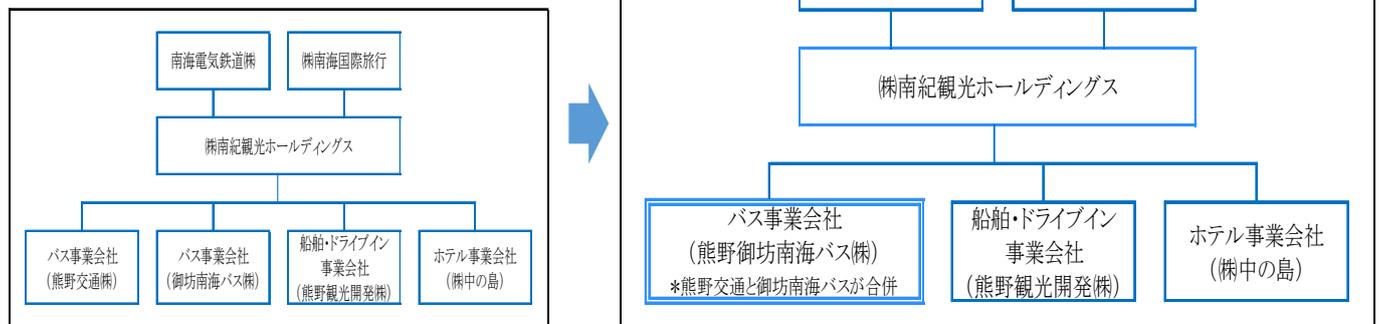
南海電気鉄道株式会社（社長：遠北光彦）は、本年10月1日に、南紀エリアで当社グループが営んでいるバス事業、船舶・ドライブイン事業、ホテル事業の各事業会社を統括する中間持株会社として、株式会社南紀観光ホールディングスを発足させましたが、これに引き続き、2020年1月1日(水)に、新宮市・御坊市を中心にそれぞれバス事業を営んでいる「熊野交通株式会社」と「御坊南海バス株式会社」が合併し、「熊野御坊南海バス株式会社」として新たにスタートいたします。

南紀観光ホールディングスとして、傘下のバス事業会社を1社に集約することで、南紀エリアにおけるランドオペレーター機能を強化し、事業の更なる魅力向上に取り組んでまいります。

【資本関係概略図】

・2020年1月1日以降

・現在


【会社概要】

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 商号 | 熊野御坊南海バス株式会社（旧商号：熊野交通株式会社） |
| 住所 | 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 |
| 代表者 | 取締役社長 佐伯 一也 |
| 主な事業内容 | 乗合バス事業、定期観光バス事業、高速バス事業、貸切バス事業、石油製品販売業 |
| 保有車両数 | 97両 |

以上